

《学校だより》 やさしく頼もしい

ときわっ子



2月号

令和5年1月23日
岐阜市立常磐小学校

校長室より

地域の担い手として、ときわっ子を育てる
ときわまちづくり協議会による「あいさつ標語」の取り組み

1月18日(水)～2月5日(日)まで、常磐小の子どもたちが考えた「あいさつ標語」が、常磐公民館1階の階段前に展示してあります。お気に入りの作品には、一人2枚までシールを貼ることができます。

「登下校時を見守る地域の人たちへのあいさつが、もっとできるようになるといいですね。あいさつをしないで行ってしまふ子も。」

と学校運営協議会で話題になったことを受け、ときわまちづくり協議会の皆様が企画してくださったこの取り組み。コロナ禍のため、声を出してはいけないと言われてきた子どもたちに対して、大きな声を出せばよいというのではなく、あいさつにはどんな意味があるのかを考えさせようとするときわまちづくり協議会皆様の思いに心から感謝します。(あいさつ標語の審査には、保護者の皆様や地域の皆様も自由に参加できます。)



▲常磐公民館で投票する4年生

地域にお住まいの方から、うれしい年賀状も届きました。年始の挨拶から始まるそのお葉書には、1月1日の朝のうれしい体験がづらわれていました。日課となっている散歩中、向こうからきた二人の女の子が「おはようございます」とあいさつをしたとのことでした。元日の朝、その子たちの声を聴いて、「心に光が届いたよう」「思いがけないお年玉」「一年分の幸せをいただいたようで」、うれしかった思いを表現されています。新春から心温まり、うれしくなるお便りです。さっそく、お昼の放送で子どもたちに伝えました。

地域の子どもの地域を担い手として地域で育てる。
そんな環境で学校生活を送ることができるときわっ子は本当に幸せだと思います。

「ここタン」の運用を開始 23日(月)

より、1日に2回、お子さんに心とからだの調子を尋ねる「ここタン」を始めました。一人一台端末を活用して、岐阜市にある全ての小中学校で行われる取り組みです。



「ポケットに明言を」
いつも、
「なぜ？」
という疑問を
発しなさい。
安藤百福
(日清食品創業者)



2月分の給食費、PTA会費の
引き落としは、
2月6日(月)の予定です。



左のQRコードを読み取ると
常磐小HPに。毎日更新中!

<https://gifu-city.schoolcms.net/tokiwa-e/>